

令和5年度 看護部教育委員会主催 公開講座

公立大学法人福島県立医科大学  
会津医療センター附属病院 看護部

	研修名	講師	研修内容	研修日時	募集人数	募集状況
1	ここを知っておけば安心 「癌薬物療法」の基本	がん薬物療法看護 認定看護師 富田佳加	看護職は、癌薬物療法薬を、安全に確実に患者さんに投与する最前線の場で、責任を担っている。看護職が、確実に治療薬を投与し、有害事象を予防する為に支援することにより、最小の苦痛で最大限の治療効果をおよぼすことができる。そこで、この看護の基本について学び、看護実践への紐付けとなるよう企画した。	①6月22日(火) ②7月27日(木) (①②内容同じ) 17時～17時45分	5名	募集中
3	高齢者と摂食嚥下障害 ～高齢者への食支援～	摂食・嚥下障害看護 認定看護師 鈴木明美	高齢者に起こりうる摂食・嚥下機能の変化と食事への影響、食事に関してどのような援助が必要かを学ぶことで、摂食嚥下障害のある高齢患者が安全に経口摂取できるようなケアを提供するため、本研修を企画した。	11月8日(水) 17時～17時45分	5名	募集中
4	終末期の看護 ～がん患者の全人的苦痛の 緩和を考える～	がん性疼痛看護 認定看護師 平野千穂	終末期の患者が、苦しみを緩和するためのケアを受ける権利を持つことは広く認識されている。本人の意思を尊重して尊厳を守り「苦痛のない穏やかな終末期を迎えられるようにする」ためのケアが求められている。全人的な患者・家族の苦しみを理解し、穏やかな最期の生活を実現することを目的としたケアが実践できるように研修を企画した。	10月5日(木) 17時～17時45分	5名	募集中
5	つらい！スキン-ケア ～予防的スキンケアを実践し よう～	皮膚・排泄ケア 認定看護師 鈴木有美	スキン-ケアは、強い疼痛を伴い、患者とその家族のウェルビーイングを脅かすだけでなく、医療従事者の不適切なケアにより受傷したかと、家族が不信感を抱く恐れもあるといわれている。そのため、予防的スキンケアが重要となってくる。スキン-ケアについて正しい知識を持ち、予防を中心にケアを実践できるよう企画した。	11月2日(木) 17時～17時45分	5名	募集中
6	「糖尿病をもちつつ健康に生 きる」を支える糖尿病看護	糖尿病看護 認定看護師 猪俣利恵	糖尿病がもたらす問題は多様でかつ複雑であるため、その人に合った生活の質を維持するためのケアを見出すことが大切である。また、患者と同様に家族にとっても療養は生涯続く長い道のりであることを考慮し、家族に対しても支援が必要であると考える。糖尿病看護について必要な知識と技術を再確認する意味で研修を企画した。	10月12日(木) 17時～17時45分	5名	募集中
7	意思決定支援(アドバンス・ ケア・プランニング)	緩和ケア 認定看護師 中川みどり	当院では、患者が人生の最終段階に至っても患者本人が望む医療・ケアを受けることができるようにアドバンス・ケア・プランニング(以下ACP)に取り組んでいます。本研修では、患者本人の意思が尊重されるACPのポイントとACPで話し合う内容を学習し、人生の最終段階における意思決定支援に活かして頂きたいと考えています。	11月20日(月) 17時～17時45分	5名	募集中

※ 受講対象者は、病院・施設・福祉の業務に従事されている、看護師や介護福祉士・介護士等とさせていただきます。

※ 開催場所は、2階会議室を予定しております。

※ 当日の参加者の体調確認について

正面玄関にて、体温測定や症状(咳が出る、息苦しい、のどが痛い、だるい、頭が痛い、味覚・嗅覚異常、下痢など)がないことを確認、異常がない方のみでの参加とします。熱や体調不良者の参加は認めません。

1 お申し込み方法

公開講座参加をご希望の方は、ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を入力の上、メールまたはFAXでお申し込みください。

※メールでお申し込みの際は件名を「会津医療センター 看護部公開講座申し込み」としてください。

※尚、地域での感染流行に伴い、公開講座を中止する場合には、ご連絡させていただきます。

2 お問い合わせ窓口

福島県立医科大学会津医療センター附属病院 看護部管理室

TEL: 0242-75-2100 (内線1208)

FAX: 0242-75-2150

MAIL: a-kangob@fmu.ac.jp